東京・無年金障害者をなくす会　学習会

資料代　会員無料
会員外 300 円

【2012 年 5 月 20 日(日)13 時 30 分～15 時 30 分】

「障害者新法？の動向」～無年金障害者問題と関連して～

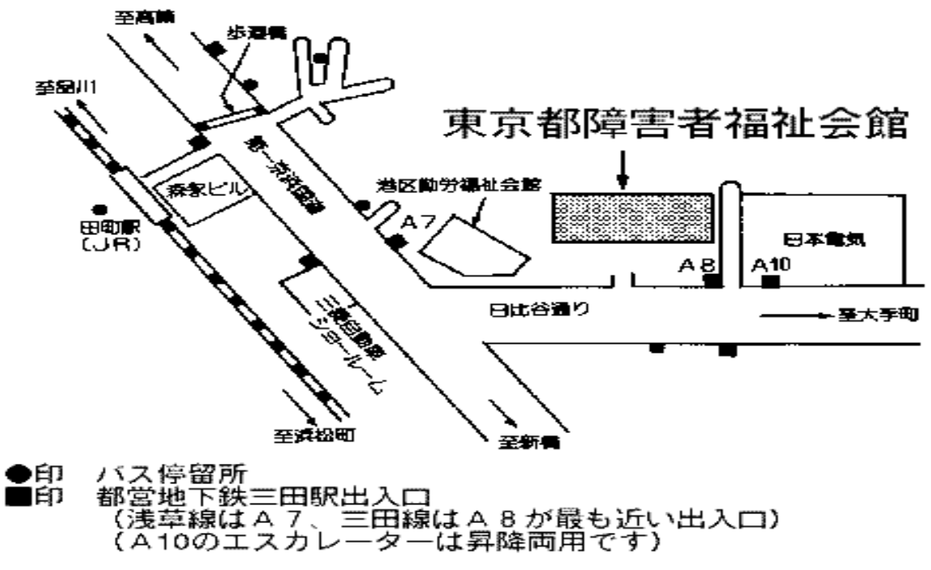
★講師：平野方紹 先生

（立教大学コミュニティ福祉学部准教授／障がい者制度改革推進会議総合福祉部会委員）

■講師紹介
平野方紹（ひらのまさあき）先生。1955 年岩手県生まれ。埼玉大学大学院経済科学研究科修士課程終了。埼玉県、厚生労働省での勤務を経て、日本社会事業大学准教授、2012 年 4 月現職。

■2006 年から「障害者自立支援法」が施行されていますが、利用費の原則 1 割負担や不合理な障害程度区分などが問題となり、各地で訴訟が起こされました。国は、2010 年 1 月 7 日、障害者自立支援法違憲訴訟原告団・弁護団との間で、自立支援法を 2013 年 8 月までに廃止し新たな総合福祉法を策定するとの「合意」を交わし和解が成立しました。その後、総合福祉部会が提言を出し、障害者の願いにそった新法の実現に期待していました。しかし、厚労省は自立支援法の廃止を明確にせず、うやむやなままに新法（？）が国会に提出されました。

■当会は無年金障害者問題の解決を目指し 1998 年結成以来運動に取り組んできました。自立支援法でも積み残された無年金障害者問題は、今回議論されている新法（？）においても同様です。このような情勢の中、平野方紹先生より、障害者福祉をめぐる動向と無年金障害者問題について分析していただき、私たちの運動の方向性を考えていきたいと思います。是非、皆様のご参加をお待ちしております。



■主催団体：東京・無年金障害者をなくす会
〒169-0072　東京都新宿区大久保 1-1-2 日本障害者センター内
TEL03-3207-5636　FAX03-3207-5628

場所：東京都障害者福祉会館（港区芝五丁目-18-2）
★JR 田町駅、都営地下鉄三田駅下車
☆講演当日に手話通訳、テキストデータなどが必要な方は事前に事務局までご連絡ください。